



化粧品 & エステ **ウエダヤ** ハンドマッサージをする 手塚あゆみ さん

お客様と会話をしながらお客様の喜ぶ顔を見るのが一番です。100円商店街をきっかけに多くの方がお店を知ってくださればうれしいです。

100 **縁** でおもてなし

暮市と初市で100円商店街

多くの人出で賑わった暮市と初市。宮之城屋地と虎居商店街では、100円商店街の開催で沸き立っていました。

午前10時の花火の合図で始まった100円商店街には、まってきたと言わんばかりに訪れた多くの方が店舗に列を作っていました。「百縁祭」とのぼりを立てた商店街には、皆さまと百の縁ができますようにと心を込めた商品が並んでいました。

百縁祭は、人を通りに呼び込み、店内に足を運んでいただく方法です。当日は、「店主と会話が楽しかった」「人出も多く気持ちよく通りを歩けた」そんな声を多く聞きました。

商店街に活気と元気を取り戻そうと行われた100円商店街の取り組みについて、覗いてみました。

呼び込み作戦

市を何とかしたい。商店街に活気と元気を取り戻したい。そんな気持ちに火をつけたのが山形県新庄市の100円商店街を企画した新庄市職員でNPO団体AMPを運営する齋藤一成さんとの出会いでした。

齋藤さんが企画した100円商店街は、100円の商品を店頭に置く、店頭でお客様と接客、会話する、お金の支払いは店内レジで行うことを三原則としています。

商店街の専門店は大規模商業施設と比べ、店に入りづらく、店の中に入れば何かを買わないと出て行きにくいという雰囲気があり、店の敷居が格段に高いと言われていました。100円商店街は、100円の商品でお客様の負担を少なく店に気軽に入ってもらうことがねらいです。100円の商品はお客様を店に引き入れるひとつの手段です。100円商店街というイベントで商店街にお客様を呼び込み、店

主が店内に呼び込む。そして店を見て知ってもらい、商店街を知ってもらうシステムです。100円商店街は、単なる割引セールではなく、お客様とのコミュニケーションのツールであり、お客様との関係をつくり、次の商売につなげてもらうためのものなのです。

お客様との信頼関係を築きながら、通りに賑わいを作るこの事業を継続していきたいです。



仕掛け人

さつま町商工会
上野治行 さん

